視察研修報告書

令和6年1月18日(木)から19日(金)まで、(総務建設常任委員会)視察研修のため、(群馬県高崎市及び藤岡市)での研修に参加しましたので、その内容について別紙(下記)のとおり報告いたします。

粕屋町議会議長 小池 弘基 様

令 和 6年 1月 31日

職名 粕屋町議会総務建設常任委員会

氏 名 末 若 憲 治

報告事項 (総務建設常任委員会視察研修)

(1) 研修内容の報告

・ 都市計画道路の見直しについて

全国的に見ても問題となっていると言っても過言ではない都市計画道路について、見直しは行われているが、必要性や実効性について疑問点が多い。戦後70年も80年も塩漬け状態である都市計画道路を今後どうしていくのか。その点について各市の取組みについて研修を行った。

両市とも都市計画道路について、現状のままではいけないということで、しっかり検討されていることを感じた。都市計画道路見直し方針策定の流れ・策定スケジュール、また将来の都市像の整理等について、検証に必要な背景・目的・手法が明確であり、この点については粕屋町がどの辺まで踏み込めているのか、3月議会で報告を受けたいと思います。

また、路線カルテを作成はしているものの、県のガイドラインに沿っているとは言え、存続ありきになった検証になっているのではないかと思われる。

(2) 粕屋町の状況

・ 粕屋町も路線カルテを作成しているが、未着手路線はすべて継続であり、必要性や実現性について疑問点がある。地権者にも何の説明もなく、整備計画もない状況であることは、問題である。

(3) 課題と対策、町への活用等

・ 今後、町としては路線カルテの開示も含め、整備計画を示すことが必要である。 また、未着手路線は真に必要性・実効性をとりまとめ、将来の交通網の検証等、 町の将来像を見据えた取組みが必要である。